

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	奥村泰之 (おくむら やすゆき)	所属	独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 社会精神保健研究部
研究集会等名称	公益社団法人日本心理学会 心理・医学系研究者のためのデータ解析環境 R による統計学の研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください) <名簿登録者のうち、会員・非会員の把握人数> 会員 8名 (うち認定心理士 名) 非会員 13名 (うち認定心理士 1名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等</p> <p>【実施内容】 本研究会は、研究報告の質 (reporting quality) 向上のための統計学の勉強会である。第3回研究集会 (二変量解析) は 2011/11/5、第4回研究集会 (探索的因子分析) は 2012/1/14 に開催した。いずれの回も、オープン形式の研究集会として、参加定員 25 名を満たしていた。オープン形式であるため、各回の日本心理学会の会員・非会員の内訳は、不明であった。研究会の内容の抜粋は、オンライン公開 (http://blue.zero.jp/yokumura/workshop.html) しており、その一部は、配付資料の完全版を公開している。</p> <p>【成果】 第5回研究集会 (重回帰分析) は 2012/4/7 に開催する予定であり、参加申込みの公示開始後 9 日目にして、定員 25 名に達するほど、当研究会の必要性は、心理・医学系研究者に認知されつつある。</p> <p>【将来計画】 平成 24 年度は 5 回の開催を予定している。引き続き、より良い研究を国際的に発信していくための、人的基盤を作る。</p>		